

入院診療計画書：腹腔鏡下胆管切石術パス

<<OREVF_A>> 患者氏名：<<ORIBP_KANJI>> 様

病名：

症状：腹痛

<<DYTODAY>>

月 日		/	#VALUE!		#VALUE!	#VALUE! ~ #VALUE!	#VALUE!
経 過		手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2～8日目	術後9日目（退院）
達 成 目 標		- 発熱がなく手術が受けられる - 手術に関する心身の準備ができ不安を表出できる	→	術後出血がない	- 術後合併症がない - 歩行が開始できる	38.5℃以上の発熱がない - 創部に問題がない	- 退院後の注意点を知っている - 退院後の生活に不安がない
治 療 計 画	点 滴		- 朝9時からの手術では点滴はありません - 昼からの手術では午前中に点滴をします	- 点滴を続けます - 痛みや熱がある時は薬を使います	点滴を外します		
	内 服	- 服用中の薬を確認します - 就寝時に下剤を内服します	薬の指示がある場合は朝お渡しします		持参薬を再開します		
処 置		臍処置を行います	排便なければ浣腸します		傷を確認します	- 傷を確認します 7日目に抜糸します	傷を確認します
検 査					採血・レントゲン	3日目と7日目に採血があります	
活 動 安 静 度		自由に行動できます	病院内を自由に行動できます	- 手術後はベット上で安静に過ごします - 寝返りはできます	- 座る練習から始めます - 歩行の練習を行います	病院内を自由に行動できます	→
食 事		食事や水分摂取がいつまでできるかお知らせします	食べたり飲んだりはできません		- 朝から水は飲めます - 食事はおなかの状態をみて再開します	手術前と同じ食事になります	→
清 潔		シャワー浴ができます	手術前に歯磨きを済ませて下さい		- 体を拭き、着替えを手伝います - 食べていなくても歯磨きをしましょう	3日目より医師の許可があれば、傷を保護してシャワーができます	シャワー浴ができます
排 泄		トイレまで歩行できます	→	手術中に尿の管が入ります	歩行後、尿の管を抜きます	トイレまで歩行できます	→
教 育 指 導 説 明		- 医師から手術の説明あります - 看護師が入院生活について説明します - 麻酔科医師と手術室看護師の訪問があります - 腹帯を2枚程度準備して下さい	貴重品はご家族に預けて下さい	手術後、痛みや気分不良がある時は看護師にお知らせ下さい	→	→	- 状態に合わせて退院日を予定します - 退院後は傷に発赤や腫れがある場合は外来に受診して下さい - 退院後は日常生活に制限はありません
特別な栄養管理の必要性		☐ 有 栄養状態に合わせた栄養管理を行います ☐ 無					

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めて行くにしたがって、変わり得るものです。

2014年10月作成

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 肝胆脾外科 主治医：<<ORDCT_S_A>> ㊞ 担当医：<<ORDCT_T_A>> 看護師：<<ORDCT_N_A>> ㊞

上記について説明を受けました。 平成 年 月 日

患者氏名： ㊞（印鑑がない場合は自署）

親族氏名： ㊞（患者本人が未成年または親族の同意が必要な場合に記入）

